

冬期の交通確保への取組み

1. 高速道路の雪氷対策作業

【新雪除雪・圧雪処理】

新雪の除雪や圧雪の処理は、除雪車を3台並べて道路全体を一気に除雪する方法で実施します。安全のため作業中は追越できませんが、一定時間ごとに一時作業を中断してお客様の走行を優先いたします。



【拡幅除雪】

除雪作業により路肩部に堆積した雪はロータリー除雪車で車道の外に投雪します。橋梁・高架部などで車道の外に雪を捨てることのできない場所では、ロータリー除雪車でダンブトラックに積み込み、雪捨て場まで運搬します。



【凍結防止剤散布】

路面の凍結を防ぐため、路面に凍結防止剤(塩化ナトリウム)を散布しています。
散布作業中の作業者を追越する際には、十分ご注意ください。



【マルチ除雪作業】

札幌西IC～札幌南IC間では、除雪車7台と標識車2台がチームを組み、分担するランプ出入口を順番に整然と除雪する方法で、通常除雪の約2～3倍のスピードで除雪し作業時間の短縮を図ります。安全のため作業中は追越してできません。早期に除雪作業を終了するため、中断せずに除雪を行います。



2. 高速道路の雪氷対策施設

【防雪柵・防雪林】

地吹雪を抑え、視界不良を緩和させるために防雪柵・防雪林を設置しています。



防雪柵



防雪林

【自発光スノーポール】

吹雪・地吹雪などによる視界不良時にドライバーの目印としていただくよう、約50m間隔で設置しています。



3. 情報提供

【情報板】

インター入口、料金所、本線インター流出部手前、ジャンクション手前、トンネル入口に道路情報板を設置しています。また、気象情報を提供し注意喚起を促す気象情報板も設置しています。

【ハイウェイラジオ】

1620Hzの周波数を利用し、カーラジオを通じて道路情報を提供しています。手前には予告標識も設置されています。

【ハイウェイ情報ターミナル】

有珠山SA(八雲方向)・輪厚PA・岩見沢SA・砂川SAに設置されており、道路情報や所要時間などを提供しています。

